

【 記 載 例 】

農地法第3条の3第1項の規定による届出書

下記農地（採草牧草地）について、相続 により 所有権 を取得したので、農地法第3条の3第1項の規定により届出をします。

平成24年 4月〇〇日

（あて先）千葉市農業委員会会長

住 所 千葉市中央区〇〇町〇〇番地

氏 名 千葉 太郎

印

← 認印

連絡先電話番号 043 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇

E m a i l @

記

1 権利を取得した者の氏名等

氏 名	住 所
千葉 太郎	千葉市中央区〇〇町〇〇番地

2 届出に係る土地の所在等

所在・地番	地目		面積（㎡）	備考
	登記簿	現況		
千葉市 緑区△△町〇〇番	田	田	1000	持分2分の1
千葉市若葉区■■町〇〇番	畑	畑	1000	
以下余白				

3 権利を取得した日

平成〇〇年〇〇月〇〇日

相続であれば相続した日 等

4 権利を取得した事由

☒ 相続

☐ その他

相続以外の場合

例) 法人の合併・分割等

5 取得した権利の種類及び内容

・権利の種類 ☒ 所有権 ☐ その他（ ）

・耕作の状況 ☒ 自作 ☐ 貸付 ☐ 不耕作

取得した権利が所有権の場合、使用収益権の設定(見込み)の有無等を記載
取得した権利が所有権以外の場合は、賃借料、契約期間等を記載

6 農業委員会によるあっせん等の希望の有無

☒ 有り

☐ 無し

(記載要領)

- 1 本文には権利を取得した事由及び権利の種類を記載してください。
- 2 法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名をそれぞれ記載してください。
- 3 記の2の「届出に係る土地の所在等」の備考欄には、登記簿上の所有名義人と現在の所有者が異なるときに登記簿上の所有者を記載してください。
また、持分を取得した場合は、持分を記載してください。
- 4 記の4の「権利を取得した事由」には、
相続(遺産分割及び包括遺贈を含む)の場合は相続の□にチェックをしてください。
法人の合併・分割、時効等による権利を取得した場合は、その他□にチェックをし、事由の別を記載してください。
- 5 記の5の「取得した権利の種類及び内容」には、
取得した権利が所有権の場合、
現在の耕作の状況、使用収益権の設定(見込み)の有無等を記載してください。
取得した権利が所有権以外の場合は、
現在の耕作の状況、賃借料、契約期間等を記載してください。
- 6 記の6の「農業委員会によるあっせん等の希望の有無」には、権利を取得した農地又は採草放牧地について、第三者への所有権の移転又は賃借権の設定等の農業委員会によるあっせん等を希望するかどうかを記載してください。
- 7 必要に応じて、筆別明細書を使用して下さい。